

長野県川上村

- ①ベンチ
- ②机

【概要・アピールポイント】

心材は褐色で大木になると色が濃くなる。木材にすると乾燥時に割れや狂いが生じやすい特性があったが近年加工・乾燥技術の進歩によりスギ材より高い強度を有していることから木材資源としての魅力が見直されてきている。

■ 資材提供のきっかけ

川上村では、オリンピック・パラリンピックを通じて村のカラマツのPRをしたいと思い、資材の提供に至った。

■ 提供した木材の概要

- ・カラマツ

■ 用途

役場の市民交流スペースに設置し、市民の憩いの場として提供



■ 用途決定までのプロセス

根羽村・天龍村と話し合いの結果、誰でも使いやすいような物にすることになり、椅子と机に加工した。

■ 完成/使用開始時期

2023年5月

■ 製作・使用したものの設置・建設場所や利用者など

【①ベンチ】川上村役場

【②机】川上村役場

計1箇所に設置

■ 完成まで・完成後のエピソード

返却された木材を、なるべくそのまま活用するため、加工を少なくするように工夫した。役場の休憩スペースには、完成したベンチ・机を配置し、村民の憩いの場として活用している。



問合せ先

産業建設課農林係（林務担当）

電話：0267-97-2121